

令和6(2024)年度 北海道植物学会講演会及び総会

2024年12月13日(金) 13:00 - 17:30

13:00 - 15:00 ポスター発表：北海道大学理学部講堂前ホール

15:15 - 17:15 招待講演：北海道大学理学部 5-203 大講堂

17:15 - 17:30 総会：北海道大学理学部 5-203 大講堂

18:00 - 懇親会：北海道大学理学部 5-301

招待講演

- ・望ましい混植系を構築するための統計遺伝学的アプローチ

佐藤 安弘 (北海道大学 大学院地球環境科学研究所)

- ・シロイヌナズナにおける "非 AUG 開始型" 上流 ORF の探索とその生理学的役割の解明

平郡 雄太 (北海道大学 大学院農学研究所)

- ・群体性ボルボックス目緑藻プレオドリナ精子束の運動：速い遊泳と単体精子との鞭毛波形の切り替わり

鹿毛 あずさ (室蘭工科大学 化学生物工学)

- ・緑色スジアオノリの生殖システムの理解を目指して

市原 健介 (北海道大学 北方圏フィールド科学センター)

ポスター発表

1. 楊梓桐 (北大低温研) A novel method for Cryo-EM protein sample preparation based on Clear-Native-PAGE
2. SARI SAREN (Hokkaido Univ.) Investigating the Impact of Transposon Insertion on Flowering Time Regulatory Genes
3. 高田海悠 (北大理) 過重力下における AP2/ERF 転写因子のヒメツリガネゴケへの影響
4. 白子健登 (北大理) 定量イメージングと数値モデル解析を用いたシダ植物前葉体の発生メカニズムの解明
5. 小林優依 (北大理) CYP83B1 変異体は植物体外に IAA 放出することでアレロパシー効果を誘発する
6. 蔭西知子 (北見工大) 植物の根から生成されるの活性酸素種シグナリングの電子スピン共鳴装置による解析
7. 高木雄平 (北大生命院) スペースモス《月レゴリス上でのコケ栽培》
8. 原田明莉 (千歳科技大理工) ゼニゴケ MBW 複合体が関わる生合成経路のメタボロミクスおよびトランスクリプトミクス解析
9. 末満寛太 (北大生命院) コケ植物ヒメツリガネゴケを用いた植物重力屈性の進化の探求
10. 兵庫美乃留 (北大理) ステロール合成阻害剤テルビナフィンによって明らかになった青色光シグナル伝達と膜環境の関係
11. Barbaruah Baibhav Raj (Hokkaido Univ.) Cross-Species Communication: VOCs from plants activate HsfA2 in Arabidopsis thaliana
12. Rahmadani Primanindita Airlangga (Hokkaido Univ.) Investigation on Drought Stress Effect of Four Japanese Chili Pepper Varieties
13. 野村康太 (北大環境院) 植物群の機能形質は都市で収束するか？
14. Hiroki YABUMOTO (北大理) 近隣効果の強度によって形成される外生菌根菌群集の分布
15. WU ZHUOYUE (北大生命院) Forward chemical genetic screening in Physcomitrium patens
16. 金純伊 (北大農) レブンアツモリソウの菌根形成に関わるトランスクリプトーム解析
17. 花田悠太 (北大理) シダ植物 Ceratopteris richardii におけるホルモン動態とその作用
18. 田中 亮一 (北大低温研) それでいいのか！？定量的ウエスタンブロッティングの定量性についての考察

北海道植物学会ホームページ <http://hosho.ees.hokudai.ac.jp/~bsjhok/top/congress.html>

問い合わせ先 田中亮一 TEL: 011-706-5493 E-mail: rtanaka@lowtem.hokudai.ac.jp